



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月1日

上場会社名 日本梱包運輸倉庫株式会社

上場取引所 東

コード番号 9072 URL <http://www.nikkon.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 黒岩 正勝

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 森田 泰典

四半期報告書提出予定日 平成25年11月11日

配当支払開始予定日

TEL 03-3541-5331

平成25年12月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	77,428	10.9	7,325	9.1	8,179	13.3	5,270	38.1
25年3月期第2四半期	69,814	14.6	6,716	90.4	7,216	93.6	3,816	108.3

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 6,488百万円 (423.9%) 25年3月期第2四半期 1,238百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	75.68	75.50
25年3月期第2四半期	54.80	54.72

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	199,988	142,201	71.0
25年3月期	194,258	137,430	70.7

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 141,951百万円 25年3月期 137,253百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	12.00	—	25.00	37.00
26年3月期	—	20.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	148,500	5.7	14,000	3.4	15,000	△5.2	9,100	△2.2	130.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、四半期決算短信(添付資料)4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	70,239,892 株	25年3月期	70,239,892 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期2Q	593,325 株	25年3月期	601,277 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	69,646,914 株	25年3月期2Q	69,639,051 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による金融・財政政策により景気回復の兆しがみられるものの、来年4月からの消費税率引き上げや米国の財政問題、新興国経済の減速などが懸念され、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

当物流業界におきましては、荷主の業績回復に伴い貨物取扱量も回復の傾向にありますが、燃料価格の上昇や競争の激化などにより、厳しい経営環境が続いております。

このような状況下、当社グループにおきましては主要顧客である自動車及び住宅関連の貨物取扱量が増加したことなどにより、売上高は前年同期比 10.9%増の 774 億 28 百万円となりました。

営業利益につきましては、増収効果により、前年同期比 9.1%増の 73 億 25 百万円となりました。

経常利益につきましては、前年同期比 13.3%増の 81 億 79 百万円となりました。その要因といたしましては、営業外費用が投資有価証券評価損や支払利息の減少などにより前年同期比 80.8%減の 92 百万円となったことによるものであります。

税金等調整前四半期純利益につきましては、投資有価証券売却益の増加などにより前年同期比 28.4%増の 89 億 65 百万円となりました。

この結果、四半期純利益につきましては、前年同期比 38.1%増の 52 億 70 百万円となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

① 運送事業

貨物取扱量の増加により、売上高は前年同期比 12.2%増の 398 億 3 百万円となりました。営業利益は、減価償却費の増加などにより前年同期比 0.6%減の 18 億 55 百万円となりました。

② 倉庫事業

保管貨物量の増加や、前期末に㈱信栄倉庫が連結子会社に加わったことなどにより、売上高は前年同期比 7.8%増の 107 億 30 百万円となりました。営業利益は、保管効率の向上や固定費の削減などにより、前年同期比 7.2%増の 27 億 27 百万円となりました。

③ 梱包事業

業務量の増加などにより、売上高は前年同期比 8.9%増の 182 億 64 百万円となりました。営業利益は、増収効果などにより前年同期比 7.1%増の 15 億 41 百万円となりました。

④ テスト事業

業務量の増加により、売上高は前年同期比 15.2%増の 59 億 19 百万円となりました。営業利益は、増収効果により前年同期比 85.4%増の 6 億 71 百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は556億86百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億45百万円増加いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が31億4百万円増加した一方、現金及び預金が23億92百万円減少したことによるものであります。固定資産は1,443億1百万円となり、前連結会計年度末に比べ46億83百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が34億67百万円、投資有価証券が10億47百万円、それぞれ増加したことによるものであります。

この結果、総資産は1,999億88百万円となり、前連結会計年度末に比べ57億29百万円増加いたしました。

② 負債

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は377億61百万円となり、前連結会計年度末に比べ45億98百万円増加いたしました。これは主に短期借入金が22億98百万円、支払手形及び買掛金が20億39百万円、それぞれ増加したことによるものであります。固定負債は200億25百万円となり、前連結会計年度末に比べ36億40百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が42億88百万円減少した一方、繰延税金負債が5億14百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は577億86百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億58百万円増加いたしました。

③ 純資産

当第2四半期連結会計期間末における純資産は1,422億1百万円となり、前連結会計年度末に比べ47億70百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が34億77百万円、その他有価証券評価差額金が10億32百万円、それぞれ増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は71.0%（前連結会計年度末は70.7%）となりました。

④ キャッシュ・フロー

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は197億74百万円となり、前連結会計年度末に比べて5億9百万円増加いたしました。

営業活動の結果得られた資金は48億46百万円となり、前第2四半期連結累計期間に比べ8億79百万円減少いたしました。これは主に、増加要因として仕入債務の増減によるキャッシュ・フローが25億14百万円、その他の負債の増減によるキャッシュ・フローが14億96百万円増加した一方、減少要因として売上債権の増減によるキャッシュ・フローが47億43百万円減少したことによるものであります。

投資活動の結果支出した資金は4億7百万円となり、前第2四半期連結累計期間に比べ35億59百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産の取得による支出が31億13百万円増加したことによるものであります。

財務活動の結果支出した資金は40億32百万円となり、前第2四半期連結累計期間に比べ29億62百万円減少いたしました。これは主に長期借入金の返済による支出が39億55百万円減少した一方、配当金の支払額が7億66百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年5月10日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

なお、業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づくため、実際の業績は今後様々な要因により記載の予想の数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の連結グループ各社の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,409	12,017
受取手形及び売掛金	26,547	29,652
有価証券	9,874	9,922
商品及び製品	15	9
原材料及び貯蔵品	362	373
繰延税金資産	1,627	1,626
その他	1,816	2,091
貸倒引当金	△12	△6
流動資産合計	54,641	55,686
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	39,165	40,742
機械装置及び運搬具（純額）	2,550	3,519
工具、器具及び備品（純額）	931	944
土地	63,809	64,788
リース資産（純額）	149	134
建設仮勘定	2,276	2,220
有形固定資産合計	108,883	112,350
無形固定資産	1,266	1,362
投資その他の資産		
投資有価証券	25,468	26,515
長期貸付金	162	251
繰延税金資産	1,744	1,721
その他	2,207	2,213
貸倒引当金	△115	△113
投資その他の資産合計	29,467	30,588
固定資産合計	139,617	144,301
資産合計	194,258	199,988

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年 3 月31日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成25年 9 月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,376	10,416
電子記録債務	4,123	3,953
短期借入金	4,397	6,695
1年内償還予定の社債	500	400
リース債務	58	36
未払法人税等	3,588	3,159
賞与引当金	2,726	2,873
役員賞与引当金	142	70
設備関係支払手形	471	726
営業外電子記録債務	406	1,555
その他	8,369	7,873
流動負債合計	33,162	37,761
固定負債		
社債	200	100
長期借入金	11,603	7,314
リース債務	97	94
繰延税金負債	4,972	5,486
退職給付引当金	5,589	5,749
役員退職慰労引当金	218	219
その他	985	1,060
固定負債合計	23,665	20,025
負債合計	56,828	57,786
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,316	11,316
資本剰余金	12,332	12,332
利益剰余金	105,932	109,409
自己株式	△802	△791
株主資本合計	128,779	132,267
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,040	10,073
為替換算調整勘定	△565	△388
その他の包括利益累計額合計	8,474	9,684
新株予約権	120	187
少数株主持分	56	61
純資産合計	137,430	142,201
負債純資産合計	194,258	199,988

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	69,814	77,428
売上原価	59,753	66,404
売上総利益	10,060	11,023
販売費及び一般管理費	3,344	3,698
営業利益	6,716	7,325
営業外収益		
受取利息	83	142
受取配当金	192	218
受取賃貸料	36	34
持分法による投資利益	164	14
受取補償金	155	10
為替差益	—	20
投資有価証券評価益	—	286
雑収入	347	219
営業外収益合計	978	946
営業外費用		
支払利息	112	53
為替差損	98	—
投資有価証券評価損	222	—
雑支出	45	38
営業外費用合計	478	92
経常利益	7,216	8,179
特別利益		
固定資産売却益	72	21
投資有価証券売却益	—	883
負ののれん発生益	2	—
特別利益合計	75	905
特別損失		
固定資産売却損	3	34
固定資産除却損	48	19
投資有価証券評価損	2	—
投資有価証券売却損	1	10
減損損失	—	3
組織再編費用	—	51
厚生年金基金脱退拠出金	250	—
特別損失合計	307	120
税金等調整前四半期純利益	6,984	8,965
法人税等	3,170	3,688
少数株主損益調整前四半期純利益	3,813	5,277
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△2	6
四半期純利益	3,816	5,270

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,813	5,277
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△2,304	1,032
為替換算調整勘定	△278	189
持分法適用会社に対する持分相当額	7	△11
その他の包括利益合計	△2,575	1,211
四半期包括利益	1,238	6,488
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,240	6,481
少数株主に係る四半期包括利益	△2	7

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	6,984	8,965
減価償却費	2,296	2,435
賞与引当金の増減額 (△は減少)	119	144
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△78	△72
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	11	△7
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	110	156
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△60	1
受取利息及び受取配当金	△276	△361
支払利息	112	53
持分法による投資損益 (△は益)	△164	△14
負ののれん発生益	△2	—
固定資産売却損益 (△は益)	△69	13
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△873
厚生年金基金脱退拠出金	250	—
売上債権の増減額 (△は増加)	1,709	△3,034
その他の資産の増減額 (△は増加)	145	△367
仕入債務の増減額 (△は減少)	△681	1,832
その他の負債の増減額 (△は減少)	△1,585	△88
その他	302	△315
小計	9,125	8,466
利息及び配当金の受取額	451	590
利息の支払額	△106	△49
法人税等の支払額	△3,577	△4,160
厚生年金基金脱退拠出金の支払額	△166	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,726	4,846
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△549	△866
定期預金の払戻による収入	2,137	1,071
有価証券の取得による支出	△201	—
有価証券の売却による収入	3,503	2,991
有形固定資産の取得による支出	△1,574	△4,687
有形固定資産の売却による収入	182	42
無形固定資産の取得による支出	△26	△106
投資有価証券の取得による支出	△342	△590
投資有価証券の売却による収入	4	1,610
貸付けによる支出	△20	△146
貸付金の回収による収入	41	272
子会社の自己株式の取得による支出	△3	—
その他	0	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,152	△407

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	3,060	2,650
短期借入金の返済による支出	△3,000	△2,686
長期借入金の返済による支出	△5,909	△1,954
社債の償還による支出	△200	△200
自己株式の取得・売却による収支	△0	△1
配当金の支払額	△974	△1,740
少数株主への配当金の支払額	△1	—
その他	31	△99
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,994	△4,032
現金及び現金同等物に係る換算差額	△108	102
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	1,775	509
現金及び現金同等物の期首残高	17,289	19,265
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	13	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	19,078	19,774

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	運送事業	倉庫事業	梱包事業	テスト事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	35,470	9,953	16,767	5,139	67,330	2,483	69,814
セグメント間の内部 売上高又は振替高	53	101	196	—	351	500	852
計	35,524	10,054	16,963	5,139	67,682	2,984	70,666
セグメント利益	1,866	2,544	1,438	362	6,211	359	6,570

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、通関事業及び自動車の修理事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	6,211
「その他」の区分の利益	359
その他の調整額(注)	145
四半期連結損益計算書の営業利益	6,716

(注) その他の調整額は、営業取引と営業外取引の消去時に生じる差額であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため記載を省略しております。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	運送事業	倉庫事業	梱包事業	テスト事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	39,803	10,730	18,264	5,919	74,719	2,708	77,428
セグメント間の内部 売上高又は振替高	92	104	278	11	487	510	997
計	39,896	10,835	18,543	5,931	75,206	3,219	78,425
セグメント利益	1,855	2,727	1,541	671	6,794	451	7,246

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、通関事業及び自動車の修理事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容

（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	6,794
「その他」の区分の利益	451
その他の調整額(注)	79
四半期連結損益計算書の営業利益	7,325

（注）その他の調整額は、営業取引と営業外取引の消去時に生じる差額であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため記載を省略しております。